

地域を主役とした観光プロダクト開発について ～何度も訪れたいくなる福山へ～

現在、インバウンドをはじめ、国内外から多くの観光客が観光地を訪れるようになりました。福山を訪れる観光客も増えている中、さらなる滞在時間の延長及び観光消費を促すために、観光プロダクト開発の勉強会を実施することとしました。

観光客に新たな福山の魅力を知ってもらおうとともに、継続的に地方関心層へアプローチする持続的な仕組みづくりを考えていきます。

観光関係に携わる事業者をはじめ、福山をさらに魅力的なまちにしていきたいと考える方にも参加していただきたい内容です。

参加をご希望の方は、郵送またはFAXでお申し込みください。

- 日時 2019年(平成31年)2月28日(木) 10:00～
- 対象 ・市内で飲食店・土産業・宿泊業を営んでいる方
・福山市内の観光に携わる事業者
- 会場 まなびの館ローズコム 4階 中会議室 (福山市霞町1丁目10-1)
- 費用 **無料** ※会場への交通費等は各自で負担してください。
- 定員 **100名(先着)**
- 申込方法 別紙申込書に記入のうえ、郵送またはFAXでお申し込みください。
- 申込締切 2019年(平成31年)2月27日(水)
- 申込・お問い合わせ先

福山観光キャンペーン実行委員会

(事務局:福山市経済環境局文化観光振興部観光課)

〒720-8501 福山市東桜町3-5 観光課内

TEL:084-928-1043 FAX:084-928-1736

※お車でお越しの際は福山市役所西側にあります

福山市営東桜町駐車場をご利用ください。



スケジュール

- 9:30～ 受付開始
- 10:00～ 主催者挨拶
- 10:05～ 地域を主役とした観光プロダクト開発について
～何度も訪れたいくなる福山へ～
(株式会社Ridilover(リディラバ) 地域協働事業部 田淵 良典さん)
- 11:30～ 質疑応答
- 12:00 終了

講師

株式会社Ridilover(リディラバ) 地域協働事業部

田淵 良典 さん



研修内容

- ・売れる観光プロダクト開発について
- ・着地型観光を推進するための基盤づくりについて
- ・地元主体で考える観光素材の発掘・磨き上げ

プロフィール

全国5つの県や市町村と協業し、地域住民が着地型ツアーを企画する旅作リスクールを講師として開講。

スクールから誕生した地域住民発案のツアーをディレクションし、販売・催行までを担当。

所属する株式会社Ridilover(リディラバ)は「社会の無関心を打破する」という理念のもと、社会課題の現場を訪れるスタディーツアーに取り組む。これまで8,000人以上を社会課題の現場へと送客している。

さまざまな社会課題をわかりやすく伝える「リディラバジャーナル」という有料会員記事サービスも展開。